

略歴

昭和49年生まれ。大分県出身。49歳。金沢区富岡東在住。妻と2女の4人家族。平成9年、創価大学法学部卒業。平成15年、米国・ワイオミング大学大学院 公共政策学 修士課程修了。大手物流会社を経て、平成27年4月、横浜市議員に初当選、現在3期目。



横浜市会 令和5年 第3回定例会が開会中

YOKOHAMA City Council 2023
令和5年 第3回市会定例会
9月7日(木)~10月19日(木)まで
みんなで決めて、よ、これからの横浜のよ。

上瀬谷「観光・賑わい地区」の 事業者予定者が決定

ジャパンコンテンツと最先端のジャパンテクノロジーを活用した次世代型テーマパーク。GREEN×EXPO 2027(横浜園芸博覧会)終了後、2031年頃の開業を予定しています。



LINEでの子ども・ 若者相談がスタート

こちら公明党市議団から「子ども・若者がより相談しやすい環境整備にLINEを活用すべき」と訴えていたもので、相談者に寄り添った運用が期待されます。

LINEで気軽に相談
よこはま子ども・若者相談室

ひとりで悩まず相談してみませんか?

| | | |
|-----------|-----------------------------|----------------------|
| 匿名 | 相談無料 | 秘密厳守 |
| 相談時間 | 月、水、日曜日 | 14時~21時 (年末年始を除く) |
| 選べる相談メニュー | ・友人関係や進学・就職など全般 ・ひきこもり相談 | |
| 対象者 | 横浜市内在住の子ども・若者や、そのご家族など | |

ケアマネジャーを守る!

ケアマネジャーの人材確保、離職防止へ、処遇改善と合わせて、ケアマネジャーを過剰な要求やハラスメントから守るための対策を要望。市長・副市長より処遇改善に向けた国への要望とともに、相談窓口の設置を検討する意向が示されました。

お悔やみ窓口をモデル設置へ

死亡に伴う手続きの負担軽減へ、各種申請書の作成、補助、受付をワンストップで行う窓口の設置を要望。副市長より、来年1月からモデル区での実施へ検討を進めると答弁がありました。

金沢区 TOPICS

Kanazawa Area



横浜市初の「インクルーシブ遊具広場」を開設

9月23日、小柴自然公園にインクルーシブ遊具広場が開園。障害のある子どもも一緒に遊べる楽しい遊具がいっぱい!クッションの効いた床材など、随所へ安全に楽しめる配慮も。金沢区にまた新たな賑わい名所が生まれました。

金沢区に新たな文化芸術の発信拠点

外観イメージ▶

令和9年秋のオープン(予定)へ、金沢区民文化センターの設計者が決定。詳細な仕様設計について、利用者となる関係団体の皆さまから丁寧なヒアリングを行うよう求めています。



シーサイドラインへの アクセス改善へ

並木北駅、幸浦駅へのエレベーター設置が決定。年度内に並木北駅への設置工事に着手し、引き続き幸浦駅への設置工事を行います。



▲エレベーター設置イメージ

プラごみの回収を強化

二酸化炭素排出削減へ、令和7年4月からこれまでのプラスチック製容器包装と合わせてプラスチック製品の回収をスタート。先行して金沢区では来年10月からの実施を予定しています。





9月の防災月間に寄せて、防災啓発を精力的に



横浜市総合防災訓練へ

8月27日、日産スタジアム駐車場を会場に開催され、減災対策推進特別委員会委員長として出席。消防、警察、自衛隊、医療関係者はじめ、電気・ガス・水道・道路復旧や物資輸送に関わる皆さまが出席。有事を想定した見事な連携作業を心強い思いで拝見しました。

みんなでBOUSAIキャラバン



9月3日、時東あみさんの主催する同イベントをアウトレットパーク横浜ベイサイドで開催。楽しいステージと共に、様々な防災関連のブースが出展し、私は「かなざわ強助隊」応援ブースのお手伝い。金沢シーサイドFMの公開収録(10日放送)にも出演し、金沢区の防災の取組を紹介しました。

若者の皆さまと防災啓発

金沢区内の各駅に加え、上大岡駅、横浜駅で、公明党青年局の皆さまと共に「災害時あんしんカード」を配布しながら、災害への備えを呼び掛けました。



政務活動最前線

プラスチック資源循環で温暖化対策

8月29日、株式会社グリーンを訪問し、同工場における使用済みプラスチックのマテリアルリサイクル(新たなプラ製品の原料となるペレットに再生)の取組を視察。CO²排出削減につながる大切な取組みです。



介助犬の啓発、事業拡大を応援

9月1日、日本介助犬協会・高柳友子新理事長就任を祝賀する会合に出席。障害を抱える皆さまはもちろん、病気と闘う子ども、DV・犯罪被害の児童に寄り添う活動を展開する同協会とのさらなる連携を期して。



子育てを孤立させない取組推進へ

9月1日、国のモデル事業として未就園児の定期預かりを行うシャローム保育園(青葉区)を訪問し、利用状況や利用者からの反響、課題等を聴取。本格実施に向けてより利用しやすい制度構築を模索します。

ごみ焼却工場のCO²活用へ

9月20日、鶴見焼却場を訪問し、三菱重工・東京ガスと連携して実施するCCU(CO²回収→メタン製造)実証実験の取組を視察。ごみ処理においてプラスチック由来のCO²発生比率が高く、実効性の高い温暖化対策へ、プラごみの分別・資源化とともに、CO²回収・活用技術の確立が欠かせません。課題や展望を伺い、施策推進を後押しします。

